



2025年2月14日

各 位

会 社 名 片倉コープアグリ株式会社

代表者名 代表取締役社長 二井 英一

(コード番号 4031 東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役執行役員経理本部長 杉本 真

(TEL. 03-5216-6611)

### 業績予想及び配当予想に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月15日に公表した2025年3月期連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、個別業績予想の前期実績との差異につきましても、併せてお知らせいたします。

記

#### 1. 2025年3月期通期 業績予想

##### (1) 連結業績予想の修正

2025年3月期通期連結業績予想数値(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	47,000	1,000	1,000	600	66円88銭
今回修正予想(B)	42,000	350	400	150	16円72銭
増減額(B-A)	△5,000	△650	△600	△450	—
増減率(%)	△10.6	△65.0	△60.0	△75.0	—
(ご参考) 前期実績(2024年3月期)	41,233	△852	△786	△630	△70円37銭

##### (2) 個別業績予想の前期実績との差異

2025年3月期通期個別業績予想数値(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 2024年3月期(A)	37,985	△859	△677	△545	△60円86銭
今回予想(B)	39,000	250	330	120	13円38銭
増減額(B-A)	1,015	1,109	1,007	665	—
増減率(%)	2.7	—	—	—	—

(3) 連結業績予想の修正及び前期実績との差異が生じた理由

当社主力の肥料事業におきましては、肥料業界は昨年度に引き続き厳しい事業環境が続いておりますが、未利用資源の活用に向けた取り組み等による販売促進効果や、一部の流通在庫解消等により、前年対比では販売数量の増加を見込んでおり、営業利益、経常利益ともに大幅改善となる見込みであります。

しかしながら、肥料価格につきましては、原料情勢の影響を受け依然として高い水準で推移していることから、施肥量の削減、安価肥料へのシフトによる需要低迷のトレンドが継続し、需要回復が当初の想定を下回る見込みであります。この結果、売上高は 42,000 百万円（前回予想比 10.6%減）、営業利益 350 百万円（前回予想比 65.0%減）、経常利益 400 百万円（前回予想比 60.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 150 百万円（前回予想比 75.0%減）となる見通しであります。

一方、個別業績におきましては、黒字化を目指した各種施策の効果が着実に現れ、売上高および営業利益以下の各利益項目において前期実績を大きく上回る見込みであります。

## 2. 期末配当予想の修正

(1) 期末配当予想修正の内容

(基準日)	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2024年5月15日発表)		34円00銭	34円00銭
今回修正予想		8円50銭	8円50銭
(ご参考) 前期 (2024年3月期) 実績		20円00銭	20円00銭

(2) 期末配当予想修正の理由

当社グループは、株主に対する利益還元を経営の重要施策と位置付け、安定的かつ継続的に業績に見合った成果の配当を行うことを基本とし、配当性向 50%を目標としております。なお、特殊要因がある場合にはこれを考慮して配当金額を決定することがあります。

当期の期末配当につきましては、1株あたり 34円を予定しておりましたが、通期の連結業績予想を下方修正することを勘案し、1株あたり 8円50銭とさせていただく予定であります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上